

平成21年度一次試験合格祝賀会 報告

修習技術者支援委員会 委員長 森岡 敬士

2月6日（土）に平成21年度の第5回修習セミナーを兼ねた一次試験合格祝賀会・歓迎会を行いました。その報告を致します。

1. 特別講演

支部長祝辞、委員長挨拶の後、本部修習技術者支援実行委員会笹尾圭哉子副委員長に「プロフェッションとしての技術士」という演題で御講演頂きました。

自らの経験を踏まえて、技術士を取得する意義、そして取得されてからの活動など、女性技術士独自の視点等を踏まえて、お話しいただきました。講演でもご紹介いただいた「行動する女性技術士たち」を読ませていただきました。文系出身者も多い事に驚きました。

ご多忙中にも関わらず、広島まで足を運んで頂いた笹尾副委員長にこの場を借りて、御礼申し上げます。



近藤支部長 祝辞



本部笹尾副委員長による特別講演

2. 日本技術士会の説明

乗安企画総務委員長より、日本技術士会中・四国支部の概要と活動内容について説明いただきました。



乗安企画総務委員長による日本技術士会の説明

3. 部会・委員会活動紹介

今回は初めての試みとして、新合格者に支部の活動・行事について、理解いただこうと部会。委員会の活動報告をさせて頂きました。

活動報告を行ったのは、

- | | |
|---------------|--------|
| ①電気・電子エネルギー部会 | 肥和野部会長 |
| ②機械部会 | 大丸部会長 |
| ③IT ビジョンの会 | 長原代表 |
| ④環境部会 | 岡本部会長 |
| ⑤青年技術士交流委員会 | 高木委員長 |
| ⑥修習技術者支援委員会 | 幸委員 |

の6つの部会・委員会です。スケジュールの関係で、各部会の持ち時間が短かったのですが、それぞれの独自の活動内容が解る有意義な発表だったと思います。

出来れば、参加者からの質問を受ける時間が取れば良かったと思っております。これは来年度への課題とします。

今回修習技術者の参加が全体の半分以上、部門にして12部門でした。参加者の方々が興味を持たれた部会・委員会が必ず見つかったものと思います。

4. 修習技術者事例発表

今回の修習技術者事例発表は、電気電子部門の修習技術者である小田宗孝さんをお願いしました。

小田さんは、昨年の一次合格祝賀会に参加された後、修習セミナーや青技交の勉強会に参加いただいています。日頃の業務内容や技術士会との関わりを発表頂きました。



小田氏 修習技術者事例発表

5. 懇親会

講演会の後は、場所を変えて、歓迎会を行いました。武山本部理事(香川)の乾杯の後、しばらくの歓談の後は、毎年恒例の新合格者の自己紹介並びに、記念撮影を行いました。



武山本部理事 乾杯挨拶



毎年恒例 新合格者との記念撮影

その後も各テーブルで、名刺交換や情報交換等が行われました。今回は部会紹介も行ってせいか、部会単位で集まるテーブルもあったようです。また、青年技術士交流会のMLに参加される方も多くあったようです。



青いジャンパーは技術士会若手スタッフです



笹尾氏と新合格者(楽しそうですが何の話?)

大変名残惜しいところでしたが、遠方から来られている方の事もあって、最後は岡村副支部長(山口)の一本締めで中締めとなりました。



岡村副支部長 中締め

6. 最後に

来年度より中国と四国に分かれての活動になるため、今回のセミナーが中・四国支部修習技術者支援委員会の最後の行事となりました。

平成18年度に、岡崎前委員長より修習委員長を引き継いだ時には、正直「大変な委員長になったなあ」と思いました。当時は2カ月に1回の修習セミナーが定着し、内容を充実させていく事が、課題であったため修習委員のみなどと、議論しながらセミナーの計画を行いました。今年度で丸4年の委員長期間で、印象深かった行事・活動について、触れたいと思います。

①第一次試験合格祝賀会

平成18年度より、2月に行われる技術士第一次試験合格祝賀会は、修習委員会中心で準備する事となり、年度末の繁忙期にスタッフのみなさんには、大変ご面倒をかけました。

しかし、毎年本部から講師を招く事で、本部委員会との交流が深まった事、懇親会等を通じて、新しいメンバーが増えた事が良かったと思います。個人的には、昨年齋藤鉄夫環境大臣（当時）が来場された時の、VIP対応が印象深いです。



平成18年度 一次合格祝賀会

②地方例会

平成18年度より、12月の地方例会に併せて修習セミナーを行う事となりました。順に岡山、鳥取、愛媛、香川と行いました。各県技術士会と協力してセミナーを行う事で、各

県技術士会のみなさんとも交流が深められたと思います。また、毎年貸切バスやマイカー相乗りなどで、広島から出向き、各県の名物を堪能出来た事も、「大人の遠足」みたいで楽しかったです。



平成19年度 鳥取修習セミナー

③セミナーの会場確保

セミナーは基本的には土曜日の午後行う事としていましたので、会場の確保が大変でした。袋町にある広島市の公共施設が便利が良いのですが、人気が高く予約が大変です。3か月前に、森保副委員長と電話とインターネットの二刀流で予約したものです。

会場が一部屋しか確保できず、申し込み希望をお断りした際は、申し訳なく思いました。

④本部行事のライブ中継

昨年度より、本部の一次合格祝賀会をライブ中継しています。本部の参加人数の多さに驚きですが、本部小林委員長との約束（本部と支部との交流）が果たせた事は良かったと思います。

接続との手続きはいつも亀田副委員長にお任せですみません。いつかは支部行事を本部で中継する事が次の目標です。

来年度より中国・四国と組織は分かれますが、修習委員会としては今後も連携して活動していきたいと思います。

また、4月を目処に支部HP内に修習のHPも開設予定です。セミナー等の情報も随時UPしていきますので、よろしくお願いします。

ハイチ大地震被災者に募金活動！！

修習技術者支援委員会 委員長 森岡 敬士

平成22年2月6日に開催された一次合格祝賀会及び祝賀会に先立って開催された幹事会において、先般のハイチ大地震の被災者に対する募金活動を行いました。

その結果、募金金額は、29,830円集めることができました。集まった義援金は技術士会本部に合わせて赤十字の広島県支部に、早速2月8日にお届けしました。

この募金活動は、1月30日に行われた本部の一次合格祝賀会での活動に倣って行ったものです。中四国支部の修習委員会では、本部とML等を通じて常に情報交換を行っております。今後も本部・各支部と連携を取ってこのような社会貢献に関する活動も行っていきたいと思っております。

ご協力いただきました、技術士、新合格者の方々大変ありがとうございました。この場をお借りして、篤くお礼申し上げます。



会場入り口に設置しました



募金箱は事務局長に作っていただきました



多くの方に協力場頂きました